

令和 3 年度第 16 回庁議提案 審議・報告・その他

提出 日：令和 3 年 1 月 22 日

担当部・課：財務部財政課〔内線 4052〕

建設部住宅課〔内線 5752〕

① 件 名
災害公営住宅建設事業債の繰上償還について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>石巻市営住宅管理運営基金について、令和 3 年 10 月末時点の残高は、約 201 億 7 千万円であり、同時点の災害公営住宅建設事業債に係る元利償還見込額の約 160 億 6 千万円を大幅に上回っている状況にある。</p> <p>また、災害公営住宅建設事業債元利償還金に係る公債費負担は、令和 4 年度以降、年間 6 億円以上が見込まれている。</p> <p>【目的】</p> <p>災害公営住宅は、当面の間、大規模改修等の予定がないことから、石巻市営住宅管理運営基金を活用し、災害公営住宅建設事業債を全額繰上償還することにより利子負担額を削減し、持続可能な財政基盤の確立に向け、将来の財政負担の軽減を図るもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号） 石巻市営住宅管理運営基金条例（平成 27 年石巻市条例第 2 号）</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>令和 3 年 9 月 部内協議 10 月 東北財務局へ補償金額試算依頼</p>
⑤ 主な内容
<p>1 繰上償還する市債 災害公営住宅建設事業債（平成 26 年度から平成 30 年度まで借入分）</p> <p>2 繰上償還実施予定日 令和 4 年 3 月 25 日</p> <p>3 繰上償還金額</p> <p>(1) 繰上償還元金 14,923,515 千円</p> <p>(2) 繰上償還利子 3,521 千円</p> <p>※定期償還日（令和 4 年 3 月 1 日）の翌日から繰上償還実施日までの利子</p> <p>(3) 繰上償還補償金見込額 478,917 千円</p> <p>合 計 15,405,953 千円</p> <p>※ 財政融資資金であることから、市が繰上償還後の利子を支払わないことにより国が被る損失に対する補償金を支払う必要がある。</p> <p>4 繰上償還の財源 石巻市営住宅管理運営基金を全額充当（15,405,953 千円）</p>

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）

繰上償還を実施することにより、将来の利子負担として、約5億3千万円の財政負担削減効果が見込まれるほか、令和4年度以降、年間6億円以上の公債費負担が削減される。

1	定期償還した場合の利子総額	1,013,274千円（令和3年度末時点）
2	繰上償還に伴う補償金	478,917千円
3	利子負担削減効果額	534,357千円
4	公債費負担削減効果額（年間）	令和4年度 628,794千円 令和5年度 669,360千円 令和6年度以降 673,635千円

⑦ 他の自治体の政策との比較検討

気仙沼市 令和3年9月繰上償還実施（令和3年6月補正予算措置）

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

令和3年12月	市議会第4回定例会に関係補正予算案について提案
令和4年1月	財政融資資金借入金繰上償還承認申請
3月	繰上償還実施

⑨ その他

令和3年度運用実績における現行の定期預金利息は、0.002%～0.004%であることから、基金の取崩しを行わずに金融機関への預け入れを続けたとしても、上記⑥ほどの財政効果額を得ることはできない。